

様

——グリム童話より——

おんがくたい

# フレイメンの音楽隊

原作  
グリム兄弟  
作  
藤原玄洋

## ● 出演者

ヒン作  
ワン太  
ミー子  
コケ吉  
おじいさん  
親分(泥棒)  
子分(泥棒)  
ナレーション

## ● スタッフ

作  
藤原玄洋  
演出  
演出助手  
音楽  
人形美術  
舞台美術  
音響効果  
照明

## 歌詞

「四匹の行進」  
川尻泰司  
「おれたちや泥棒」  
かげえグループ・モコモコ

舞台監督  
制作

eMai:genyo2@nifty.com  
© FUJIWARA Genyo 2006

## 1 コマ おじいさんの家

-----  
初冬の夜。ドイツの片田舎。

下手に、裕福な家が見える。

「ブレーメンの音楽隊」のタイトル出る。

ややあって、タイトル消える。

不安な音楽。

荷車を引いた泥棒の親分と、後ろを押す子分が、上手から登場。

子分 (ふるえ声で) 親ぶぶん。

親分 おい、静かにしろっ。

子分 だって、親分。暗くて、怖いですよ。

親分 バカヤロー！ 泥棒様が、夜を怖がってどうする。

子分 大きな声を出すと、まわりに聞こえますぜえ。

親分 まったくー。

子分 親分、そこに大きな家が見えますぜ。

親分 明かりが消えて、真っ暗だから、みんな寝ているに違いない。じ

や、仕事にかかろぞ。

子分 ガッテン、しようち。

-----  
泥棒たち、家の中に入っていく。

まもなく、家財を抱えて出てくる。

子分 親分、こりや大金持ちですぜえ。

親分 そうとも、ごっそり、全部いただいちまおう。

-----  
音楽。

泥棒たち、家財を荷車にのせる。

せわしく、何度も家の中に入って、家財を運び出し、車にのせる。

親分 よし、こんなところでいいだろう。お宝は、一つ残らずいただいた。  
た。

子分 親分、久しぶりに大収穫ですね。

-----  
泥棒たち、車を引いて、上手に退場。  
照明、朝になる。

コケ吉(声) コケコッコー、コケコッコー。

おじいさん たっ、た、大変だー。

----- おじいさん家から飛び出してくる。

おじいさん 大変だー、ウチのー、全部、お金もみんな泥棒にやられてしまった。どーしようお。

----- ニワトリのコケ吉、屋根の上で鳴く。

コケ吉 コケコッコー、おじいさん、どうしたんですか？

おじいさん あー、コケ吉かあ。大変なんだ、泥棒にすっかり、お金も何もかも、持って行かれてしまったんだ。

コケ吉 それは、大変。

おじいさん コケ吉、すまないが、ロバのヒン作を呼んでくれないか。

コケ吉 コケコッコー、ヒン作ー。ヒン作ー。

----- ロバのヒン作、家の陰から登場。

ヒン作 ヒヒヒン、おじいさん。もう、街に荷物を運ぶんですかあ？

おじいさん あー、ヒン作。それどころじゃないんだ。ウチのお金も、みんな泥棒に盗まれてしまったんだ。

ヒン作 それは、大変。

おじいさん それで、すまないが……ヒン作にコケ吉、お前たちには長い間働いてもらったんだが、どうか、これからは、お前たちの力で生きていっておくれ。

コケ吉 おじいさん、どうしてなんですか？ おじいさんところでは、もう、暮らせないんですか？

おじいさん お金がなくなってしまうては、お前たちを養っていくことができないんだ。すまないねえ。

----- おじいさん、力なく家に入っていく。

コケ吉 ヒン作、どうしよう。ボクたちだけで、生きていけなんて……。

ヒン作 うーん、困ったねえ。ワシも年とって、老いばれロバになってしまった。誰も、もう雇ってはくれまいねえ。

コケ吉 ボクも、毎朝、毎あき、一日も休まず、みんなを起こしてきたけど、誰か雇ってくれるかなあ。

----- 上手より、イヌのワン太登場。

ワン太 ワン、ワン、ワン。

ヒン作 おう、ワン太。

ワン太 朝から、どうしたんだい？ みんな、深刻そうな顔をして。

コケ吉 うん、泥棒が入って、おじいさんの家のもの、みんな持って行ってしまったんだ。

ワン太 それは、大変。ボクがいれば、泥棒なんて追い払ってやったのに。ワン、ワン。

ヒン作 そうだねえ。ワン太がいればねえ。

ワン太 それで、みんな、どうするんだい？

コケ吉 それで、困っているんだ。なんか、いい知恵はないかい？

----- 上手より、ネコのミー子、歌いながら登場。

♪ 「私のオーディション」

オーホホホホ オーホホホホ

明日は わたしの オーディション

ほらほら わたしの キュートな声

オーホホホホ オーホホホホ

ミー子 あーら、皆さん、どうなすったの？ くらーい顔して？

コケ吉 おや、ネコのミー子さん、ご機嫌ですね。

ミー子 オッ、ホホホホ……。そうよお。私、ブレーメンの音楽隊に入るの。それで、これからオーディションに出かけるところなの。

ワン太 オーディションで？

ミー子 バカねえ。オーディションを知らないの？ 音楽隊に入る試験なの。

ヒン作 その試験って、誰でも受けられるのかい？

ミー子 そうよお。誰でも受けられるわ。でも、試験に合格しないと、音

楽隊には入れないわよ。

ヒン作

なるほど……。どうだい、コケ吉、ワシたちも、そのオーデイションというのを受けてみないか？　ワシは、得意の太鼓で、コケ吉は、自慢の笛でどうだい？

コケ吉

いいですよ。ここには、もういられませんからね。

ヒン作

そうと決まったら、出かけよう。

ワン太

ワン、ワン。ボクも、ギターで音楽隊に入りたいから、いっしょにつれてってください。

ミー子

あなたたち、オーデイションをなめちゃいけませんわよ。私ならともかく。あなたたち、ちゃんと楽器がひけるの？

ワン太

じゃあ、ここで練習してから出かけよう。

ヒン作

じゃ、楽器をとりに行ってこよう。

-----  
三匹、上下にわかれて、楽器を取りに行く。

ミー子

あの人たち、大丈夫かしら。私は、大丈夫だけどね。

-----  
まもなく、三匹、楽器をもって、もどってくる。

四匹、歌の練習を始める。

♪

「四匹の行進」

川尻泰司作「ひひんわんにゃんこけっこ」より

ヒヒヒン

ワン

ニヤン

コケコッコ

ヒヒヒン

ワン

ニヤン

コケコッコ

みんなで

歌いましょう

声をそろえて

ヒヒヒン

ワン

ニヤン

コケコッコ

ヒヒヒン

ワン

ニヤン

コケコッコ

ヒン作

いい調子だ、出かけよう。

ミー子

まあまあ、ですわね。

コケ吉

じゃ、元気に歌っていこう。

ワン太

よしきたー。

♪

「四匹の行進」

川尻泰司作「ひひんわんにゃんこけっこ」より

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

みんなで 歌いましょう 声をそろえて

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

みんなで 踊りましょう 足並みそろえて

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

-----  
四匹、元気に歌いながら、上手に退場。

## 2コマ 峠への道

-----  
森の中。

四匹、下手から歌に合わせて登場。

背景の森、スクロール。

四匹、元気に行進。上手に退場。

## 3コマ 夕焼けの峠

-----  
夕焼けの峠。頂上に、一本杉が立っている。  
四匹、下手から歌に合わせて登場。

ワン太 ずいぶん歩いてきたね。

コケ吉 おじいさんの家が、あんなに遠くに見える。

-----  
短調で「四匹の行進」。

ヒン作 おじいさんの家には、もう帰れないんだねえ。  
ミー子 私、おながが、へってきたわー。

ワン太 ボクもー。

コケ吉 (二本杉の上に飛び乗り)コケコッコー。 向こうの森の中に、明かりが見える。

ヒン作 今夜は、そこに泊めてもらおうよう。

ワン太 じゃあ、元気に歌っていこう。

♪ 「四匹の行進」

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

みんなで 歌いましょう 声をそろえて

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

みんなで 踊りましょう 足並みそろえて

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

-----  
四匹、上手に退場。

## 4コマ 森の中

-----  
薄暗い、森の中。

四匹、下手から歌に合わせて登場。

背景の木立、スクロール。四匹は、足踏み。

音楽終わる。

ミー子 あら、明かりが見えてきたわー。

ワン太 ボクが、様子を見てくる。

ヒン作 気をつけてな。

ワン太 ワンワン。(上手に退場)

コケ吉 ボクたち泊めてもらえないかなあ。  
ミー子 行ってみなきゃ、わからないでしょう？。  
ヒン作 じゃ行ってみよう。

-----  
音楽。カラオケ。

三匹、音楽に合わせて登場。  
背景の木立、スクロール。三匹は、しばらく足踏み。  
音楽終わる。

ワン太、上手より戻ってくる。

ワン太 ワンワン、家があったよ。  
コケ吉 ごちそうは、あったかい？  
ワン太 楽しそうに歌ってたよ。  
ヒン作 よし、行ってみよう。

-----  
四匹、上手に退場。

泥棒たちの歌声、聞こえる。

## 5コマ 泥棒の家

-----  
舞台中央に、山盛りのごちそうのテーブル。下手には、入り口。  
泥棒たち、歌いながら、ごちそうを食べている。

♪ 「おれたちや泥棒」の歌

アツハハハハ アツハハハハ  
酒盛りだい アツハハハ  
おれたちや まじめな泥棒様だ (ヘーイ)  
ちっとは知られた 腕ききさー (オ  
ー)

親分 食え、くえ。どんだん、食えー。

アツハハハハ アツハハハハ  
酒盛りだい アツハハハ  
今夜の えものは大したものだ (ヘーイ)

----- 四匹、下手から登場。

ヒン作

シー。

ワン太

様子を見てみよう。

ミー子

大丈夫かしらあ。

コケ吉

何か食べるものは、分けてもらえるのかなあ。

ヒン作

よし、みんな。ワシの背中に乗って、様子を見てくれ。

ワン太

じゃ、ボク、乗ります。(ヒン作の上に乗る)

ヒン作

次はミー子だ。

ミー子

(ワン太の上に乗る) オーケーですわよ。

ヒン作

コケ吉、最後に乗って、様子を見ろ。(コケ吉、上に乗る)

ワン太

何か、見えるか？

コケ吉

ちよつと、待ってください。(のぞく) ワー。

----- 四匹、くずれおちる。

ヒン作

シー。

コケ吉

大変！ 怖そうな男たちが酒盛りをしますよ。

ワン太

もつと、よく見ろ。

ヒン作

よし、ワン太、次、ミー子、最後に、コケ吉だ。

----- 次々に、乗って、コケ吉、中の様子を見る。

コケ吉

すごい、ごちそう。

ミー子

でも、あたしたちに分けてなんかくれませんよね。

ワン太

静かに！ コケ吉、もつと、よく見ろ。

親分

ワッハハハハ、食え、くえ。どんどん、食えー。

子分

親分、きのうの夜は、うまくいきましたね。

親分

ワッハハハハ、まったくだ。ヒック、ウイー。

子分

あのじいさん、あんなにお宝を持つてるなんて……。

親分

ワッハハハハ。古い先短い、じいさんには、あんなお宝、あつて

も、ムダというもんだ。ヒック、ウイー。

子分 そうですわね。

親分 これで当分、遊んで暮らせるぜ。食べ、くえ。どんどん、食べー。

----- コケ吉、降りてくる。

コケ吉 大変。ここにいるのは、きのうの泥棒たちですよ。

ミー子 泥棒たちなら、私たちに、ごちそうなんか分けてくれませんかよ。

ワン太 バカ、静かにしろ。

コケ吉 おじいさんの家のお宝を盗んだっていつてますよ。

ワン太 何とかしなきゃ。

ヒン作 ワシたちで、盗まれたものを、とりもどそう。

ワン太 どうするんです。

ミー子 あたしに、いい考えがあるわよ。

----- 四匹、ひそひそ相談し、かくれる。

親分 ワツハハハハ、食べ、くえ。どんどん、食べー。

子分 親ぶくん。

親分 なんだ、気持ちの悪い声を出すな。

子分 いっぱい、お宝が手に入ったんですから、こんなうす気味悪い森の中から、引越しましょうよお。

親分 ワツハハハハ。泥棒が、怖がってどうする。

子分 だーってえ。

----- まわり、暗くなる。

画面に、ミー子の影。

ミー子 ミヤ〜〜オ。こんばんわ〜。

子分 わー、出たー。

親分 ワツハハハハ。気の弱いヤツだ。何が出たってんだあー？

----- 画面に、ワン太の影。

ワン太 ウ〜、ワン〜ン。こら泥棒たち〜。

親分 何だあ？ 何者だー。

----- 画面に、ヒン作の影。

ヒン作 ブツヒ、ヒュン。ワシらは、この森の精だ〜。

子分 わー、出たー。

----- 画面に、コケ吉の影。

コケ吉 ケケケ、コケッコ〜。お前たち泥棒は、この森から出て行けえ

〜。出て行かないなら、お前たちにとりついてやる〜。

子分 親分、出て行きましようよ。

親分 バカヤロー、何いってんだ。しっかりしろ。

----- 四匹、入り口に、ヒン作、ワン太、ミー子、コケ吉の順の乗って、効果音とともに。

四匹 ヒヒン、ワン、ニヤン、コケッコ〜。ヒヒン、ワン、ニヤン、

コケッコ〜。(画面には、四匹の影が揺れる)

泥棒たち ワー、た、助けてくれー。

----- 泥棒たち、上手に逃げていく。

四匹、入り口から入っていく。

コケ吉 わーい、やった、やった。大成功。

ワン太 うまくいったぞうー。

ミー子 私の、作戦の勝利ね。

ヒン作 よかった、よかった。これで、おじいさんの家で暮らせる。

ワン太 さあ、盗まれたものをおじいさんの家に届けよう。

ミー子 そうね、私もお手伝いしますわ。オーディションは、次の機会と  
いうことで……。

コケ吉 ミー子さんなら、いつでも大丈夫ですよ。

ミー子 当然だわ。私、おなかすいちゃった。

三匹 ハハハハ……。

ヒン作 腹がへっては戦はできぬ。みんなで、ごちそうをいただこう。

コケ吉 ケツコウ、ケツコウ、コケツコー。

-----  
四匹、ごちそうを食べる。

「四匹の行進」の音楽。  
暗転。

## 6 コマ エンディング

-----  
背景は森。

四匹は、荷車を引きながら行進。

♪ 「四匹の行進」 川尻泰司作「ひひんわんにゃんこけっこ」より

コケコッコー

ワン ニヤン コケコッコー

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

みんなで 歌いましょう 声をそろえて

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

みんなで 踊りましょう 足並みそろえて

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

-----  
間奏。

ナレーション こうして、力を合わせて、泥棒を退治した四匹は、おじい

さんのもとに、盗まれたものを全部届けました。そして、おじいさんをお願いして、ネコのミー子も、イヌのワン太も、おじいさんの家で暮らすことになりました。

♪ 「四匹の行進」 川尻泰司作「ひひんわんにゃんこけっこ」より

コケコッコー

ワン ニヤン コケコッコー

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

みんなで 暮らしましょう みんなで仲良く

ヒヒヒン ワン ニヤン コケコッコー

ヒヒヒン  
ワンニヤン  
コケコッコ  
ー

-----

画面。フェードアウト。

「おわり」のタイトル出る。

音楽高まり、暗転。